

量子ビーム利用食品研究会（中性子科学会サテライト会議）

日時：9月12日 13:00~17:05 北大工学部 A4-63

開催形式：対面のみ

（10時30分から北大ラボX線小角散乱装置およびインハウス中性子小角散乱装置の見学会（希望者のみ））

9月13日、14日に中性子科学会が北大で開催されるにあたり、量子ビームに関わる研究者が多数来札されます。そこで、この機会を活用して量子ビームを利用した食品研究に興味を持っていただける研究者の皆さんに話題提供と意見交換を行う場を設けたく、サテライト会議を開催予定です。

測定手法側からは「何」を対象に「どんなことを調べることができる」のかを紹介していただきます。一方、食品研究に関わる方からは「この食品」において、「これが知りたい」という内容をご紹介いただき、食品と構造との連携を深めたいと考えております。

どなたでも参加可能です。参加希望の方はお名前とご所属を記入の上、「食品研究会参加希望」というタイトルで量子ビーム研究室の森秘書宛に9月8日までにメールの送信をお願いします。午前中の施設見学希望される方はその旨、ご記入をお願いします。メール宛先：mori0426@eng.hokudai.ac.jp

13:00~13:05 開催の趣旨

13:05~13:25 「量子ビームと食品研究～着眼点の整理」

大沼正人（北大工）

13:25~13:45 「食品物性と構造」

金田勇（酪農学園大）

13:45~14:05 「東北大学大学院農学研究科の農・食分野の放射光測定事例」

日高將文（東北大院農学研究科）

14:05~14:25 「放射光X線による食品のマイクロ～ナノ空間階層構造の可視化と次世代放射光施設 NanoTerasu への期待」

高山裕貴（東北大国際放射光イノベーション
スマート研究センター/農学研究科）

14:25~14:45 意見交換および休憩

14:45~15:05 「チョコレートのブルームの観察」

- 路川聡一（東京フード（株））
- 15:05~15:25 「紅麴菌の菌体構造解析から挑む紅麴チーズの品質改善」
玖村朗人（北海道大学
北方圏フィールド科学センター）
- 15:25~15:45 「帯畜大における畜産食品研究の紹介」
福田健二（帯広畜産大学）
- 15:45~16:05 「乳製品と構造～今後への期待（仮題）」
栃原孝志（酪農学園大）
- 16:05~16:25 「中性子を使った泡の構造解析（洗剤とビールの比較）」
小泉智（茨城大学、J-PARC
iMATERIA 装置担当者）
- 16:25~16:45 「中性子で水の動きを観る」
瀬戸秀紀（KEK）
- 16:45~17:05 産業界からの要望・コメント、ディスカッション
- 17:30~ 意見交換会